

# 地方消滅に立ち向かう奨学金

～大学卒業後に熊本で働けば返済不要な奨学金～



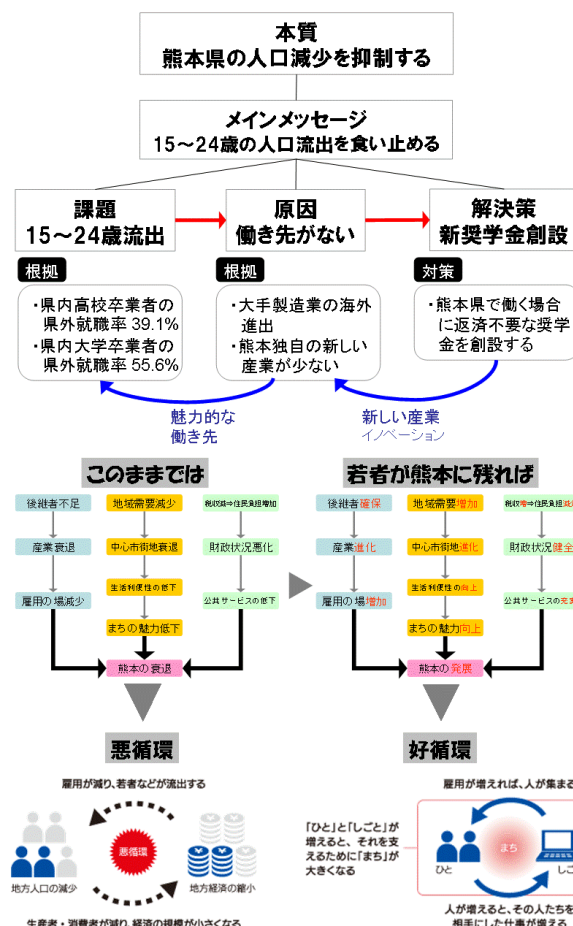
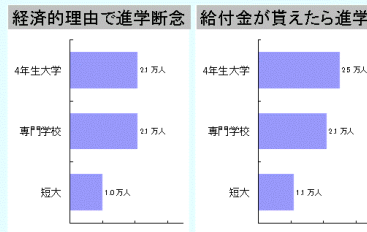
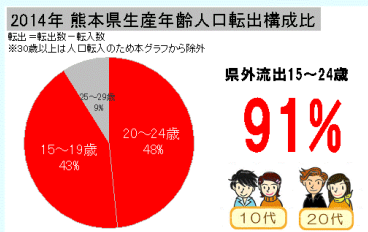
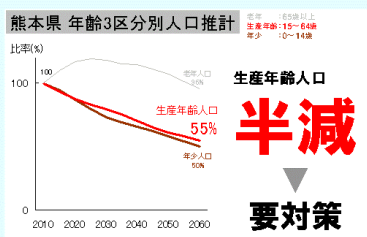
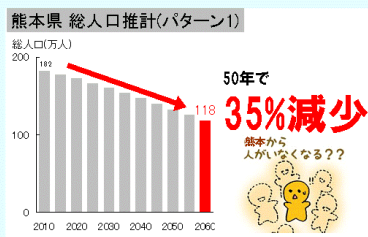
## テーマの概略

地域経済分析システム(リーサス)

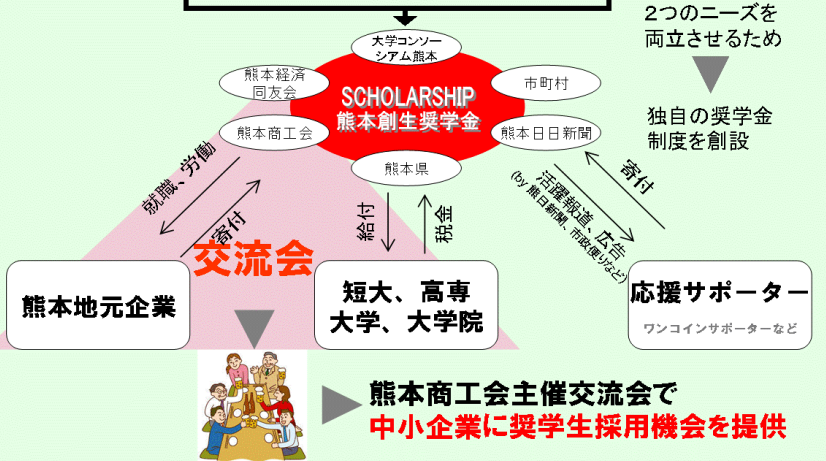
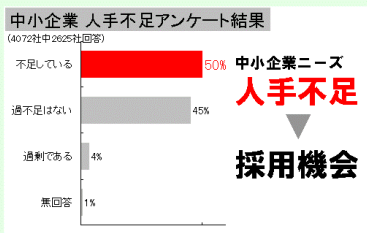
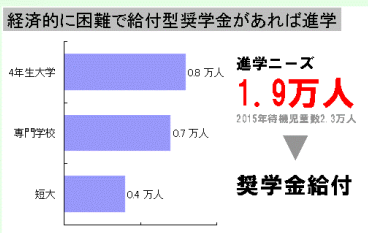
## RESASで熊本の人口減少を見える化し、奨学金で解決する

## 提言の内容と価値

熊本県は15～24歳の人口流出が顕著  
経済的理由から給付型奨学金のニーズが存在



進学ニーズと中小企業ニーズを両立  
熊本で働けば返済不要な奨学金を創設



## 奨学金創設へのプロモーション

- 熊本県中心に基金創設
- 地元企業賛同から寄付
- 交流会を通じ奨学生採用
- 若者が熊本定着
- 熊本活性化
- 人口減少抑制

地方消滅に立ち向かうには、これまでの常識にとらわれない熊本独自の政策が必要です。その中で、熊本の将来を担う若者を“流出させない”または“呼びもどす”ため新しい奨学金制度を提言します。  
～ 熊本の将来を担う若者を“定着させる”こと、これが これからの熊本の活性化になります ～